



事務事業名	災害対策事業	事務事業No.	30102000687	所属課	防災課
<p>(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？</p> <p>災害対策基本法に基づき、市は地域防災計画を定めて適切な対応に当たる。桜川市では、地域防災計画を平成19年3月に策定したが、東日本大震災の教訓を受け平成25年3月に全面改定した。その後、災害対策基本法の一部改正されたことから、平成27年3月、令和2年6月に地域防災計画の一部修正を行った。</p>					
<p>(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？</p> <p>平成23年3月11日の東日本大震災や大規模な災害が全国各地で発生していることから、災害対策に対する関心が高まっている。</p>					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	<p>①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 結びついている</p> <p>災害対策基本法に基づく事業であり、市の政策に結びついている。</p>
	<p>②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 妥当である</p> <p>災害対策は市の責務であり市民の生命財産を守るため、市の関与は妥当である。</p>
	<p>③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある</p> <p>災害時の初動対応等を見直すことにより成果を向上させることができる。</p>
有効性	<p>④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 影響有</p> <p>市民の生命財産を守るため、災害対策は必要である。</p>
	<p>⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む))</p> <p>(他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 余地がない</p> <p>他に手段はない。</p>
効率性	<p>⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない</p> <p>災害対策に係る経費が主なものであり、削減はできない。</p>
公平性	<p>⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である</p> <p>全ての市民が対象である。</p>

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果</p> <p>①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p>		<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>当市において大規模な災害は発生することはなかったが、能登半島地震をはじめ全国的な災害被害は増加傾向にある。そのため、災害に備え地域防災計画が適切に実行されるように、初動対応等適宜見直す必要がある。また、新型コロナウイルス感染症から類感染症に移行されたことから、地区(自主)防災組織の訓練を推進し、住民の防災意識の向上を図る。</p>																		
<p>(3) 今後の事業の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>(複数回答可)</p> <p><input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善</p> <p><input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる</p>		<p>(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上	コスト			削減	維持	増加	成果	維持		○		低下			
成果	向上	コスト																		
		削減	維持	増加																
成果	維持		○																	
	低下																			
<p>(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p> <p>コロナ禍により、防災訓練が実施出来ない期間が長く、防災に関する意識が向上しづらくなってしまった。今後は、防災意識向上を目的に啓発活動を行い、1人1人が災害に備える事ができるよう推進していく。</p>		<p>(6) 事務事業優先度評価結果</p> <p>成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ②</p>																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

<p>(1) 課長評価</p> <p>課長確認後の評価</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> B</p> <p>A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止</p> <p>B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出</p>		<p>(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)</p> <p>確認欄</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 確認</p>	
--	--	--	--